

屋根妻パネル

テラス屋根・バルコニー屋根・持ち出し屋根

このたびは、本商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

- 本説明書は専門知識を有する業者様向けの内容となっております。誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。作業には危険が伴いますので、専門知識を有する業者様が行ってください。
- 本説明書は、必ず組立て、施工される方にお渡しください。お施主様向けの取扱説明書は、必ずお施主様にお渡しください。
- 本説明書は、「屋根妻パネル テラス屋根・バルコニー屋根・持ち出し屋根」の組立て、施工について説明しています。本体・側面パネル・側面パネルすき間隠しは、各同梱の説明書を参照してください。

本書内の表記

- 商品の組立て、施工をしていただくうえで、人身事故や物的損害を未然に防止するため、守っていただきたいこととして、下記のような警告表記をしています。内容をよくご理解のうえ、商品の組立て、施工を行ってください。

警告／注意／お願い

表記	意味
 注意	取扱いを誤った場合、使用者が通院加療の必要な傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度

その他の表記

表記	意味
 ご注意	作業上の注意して頂きたい内容を示しています。
 シーリング	必ずシーリングを行って頂きたい箇所を示しています。

安全にお取り扱いいただくために

注意

- 本商品の組立て、取付けは、所定のボルト・ねじを使用し最後まで締付けてください。締付け不良は漏水や事故につながるおそれがあります。
- 取付けは、柱・間柱・胴差しなどの構造材に必ず取付けてください。商品の破損や部材の脱落につながるおそれがあります。
- コーチねじの取付けは所定の下穴を必ずあけてください。
- 経年劣化などで構造材が損傷している場合は、お施主様と打合せをし、復旧、補強工事を行ってから商品を取付けてください。
- シーリングは説明書に従って必ず行ってください。漏水につながるおそれがあります。
- ポリカーボネート板へのシーリングは、必ず脱アルコール形のシーリング材を使用してください。(別途手配品)

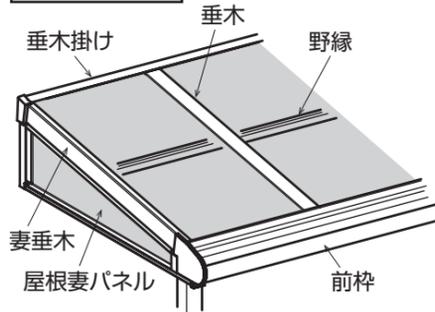
-  作業を行う際は、作業に適した服装で、適切な保護具（保護帽、安全带、眼・耳・手・足の保護具）を着用し、安全に作業を行ってください。
- 作業場所の整理整頓を行うとともに、照度などの安全作業ができる作業環境の確保を行ってください。
- 高所作業では、安全確保や倒壊防止などの安全作業のための必要な措置を行ってください。
- 商品の運搬、組立て、取付けは相応の人数で行ってください。
- 作業は各作業工程を考慮して進めてください。また、国家資格、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行ってください。
- 作業者が相互に安全、健康状態について確認を行ってください。
- 事故が発生した場合は作業を中断し、安全を確保のうえで、ただちに手当てを行ってください。

全体構成図

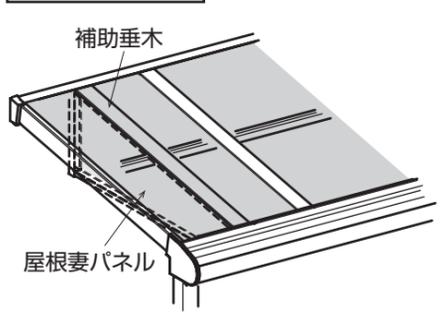
テラス屋根・バルコニー屋根

● 柱標準タイプ

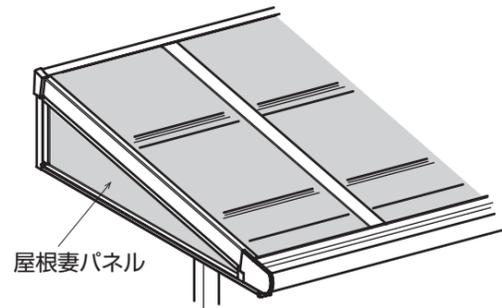
妻垂木納まり



補助垂木納まり



● 柱奥行移動タイプ



側面パネル・側面パネルすき間隠しを併用する場合

組立順序



加工・切詰め

図は外観左側を示しています。外観右側も同様です。

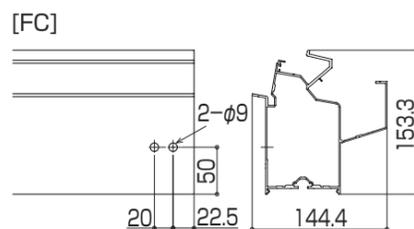
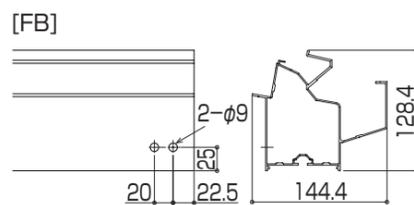
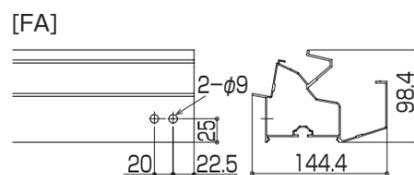
テラス屋根・バルコニー屋根

● 柱標準タイプ

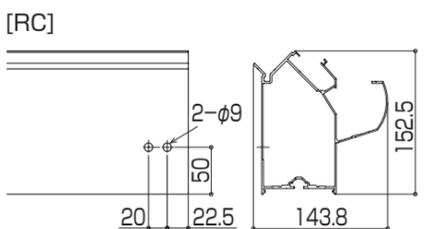
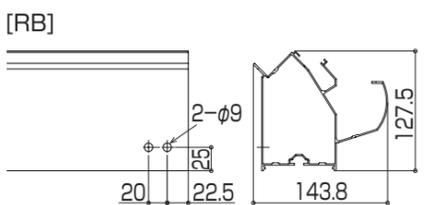
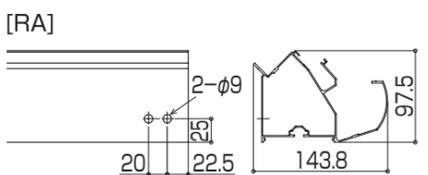
妻垂木納まり

<前枠>

フラット型



アール型

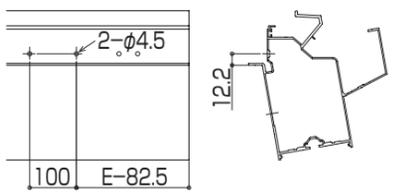
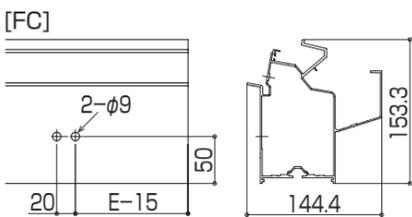
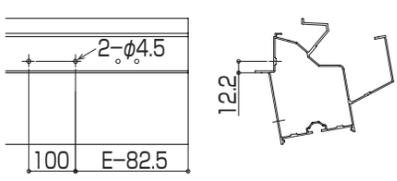
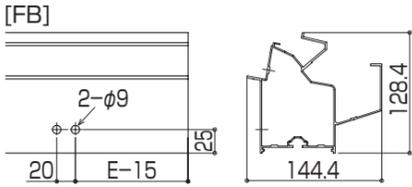
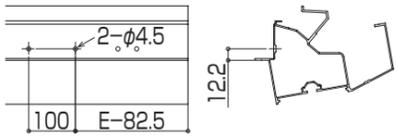
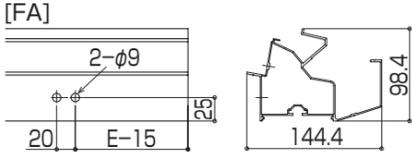


(単位: mm)

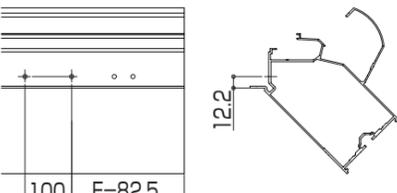
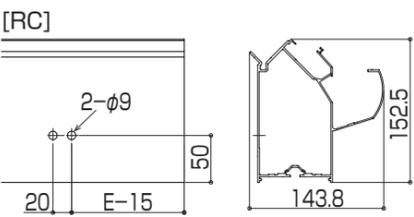
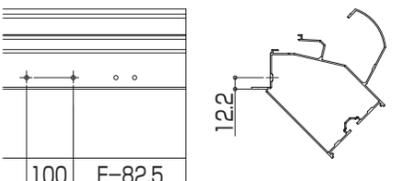
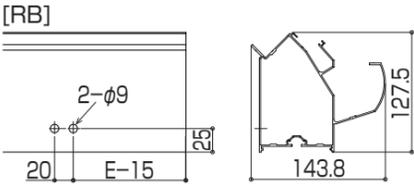
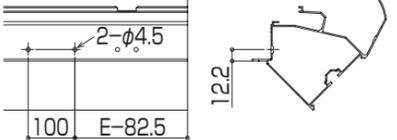
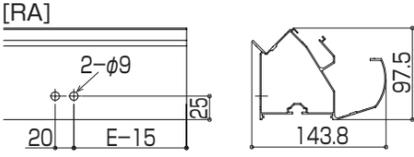
補助垂木納まり

<前枠>

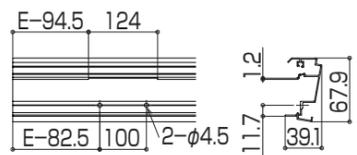
フラット型



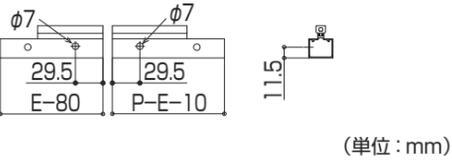
アール型



<垂木掛け>



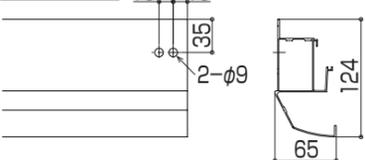
<中棧>



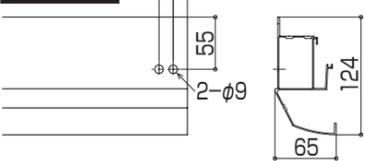
● 柱奥行移動タイプ

<前枠>

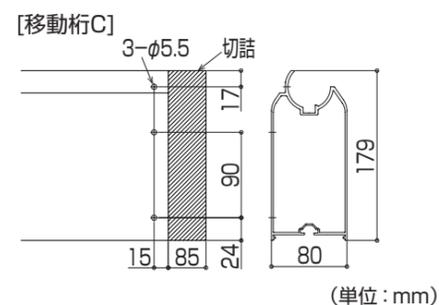
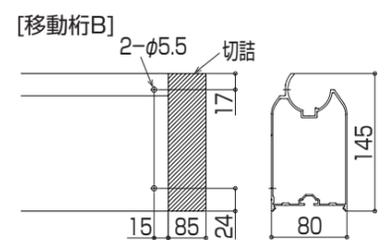
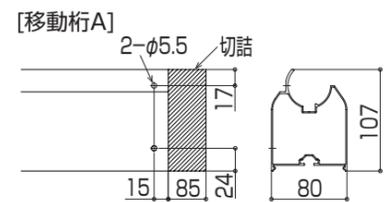
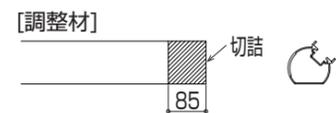
フラット型



アール型



<移動桁>



テラス屋根・バルコニー屋根

● 柱標準タイプ

妻垂木納まり

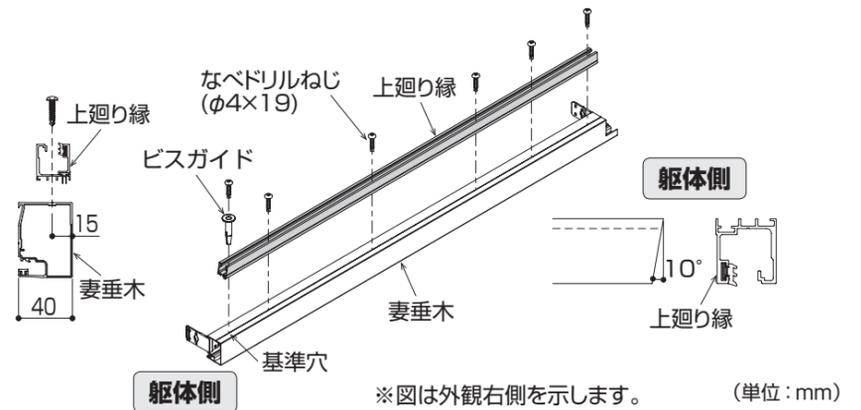
1. 妻垂木に加工をしてください。

内観側



外観側

2. 躯体側にある基準穴に、ビスガイドを使って上廻り縁を妻垂木に取付けてください。
3. ビスガイドを使って前枠側から上廻り縁を妻垂木に取付けてください。

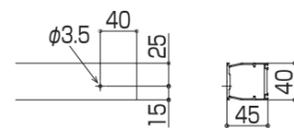


4. 本体に同梱の説明書を参照し、妻垂木を取付けてください。

補助垂木納まり

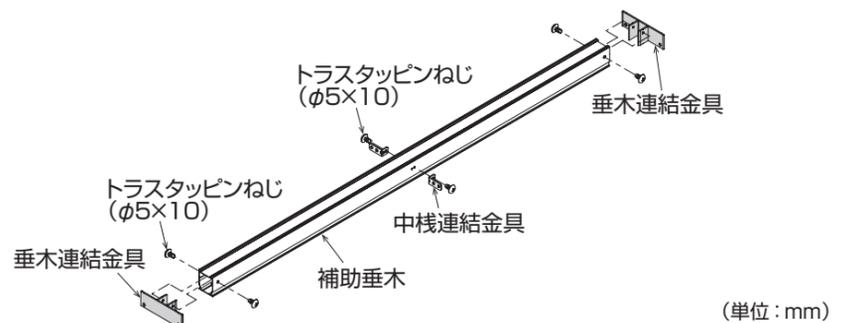
1. 補助垂木に加工をしてください。

内観側



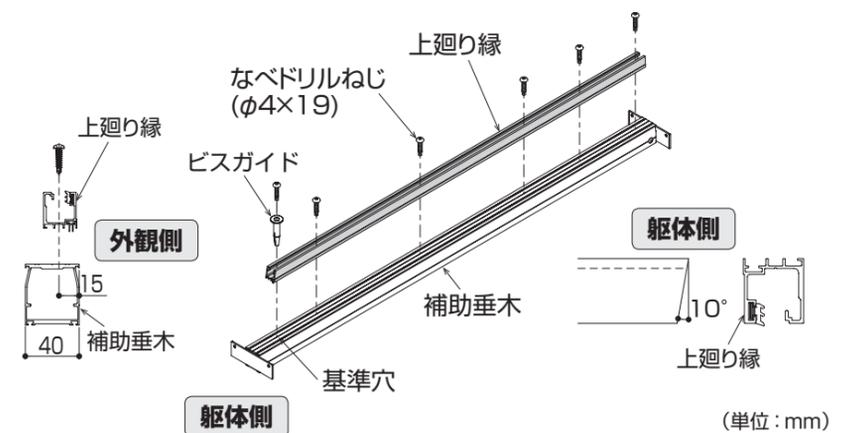
外観側

2. 垂木連結金具、中棧連結金具を補助垂木に取付けてください。

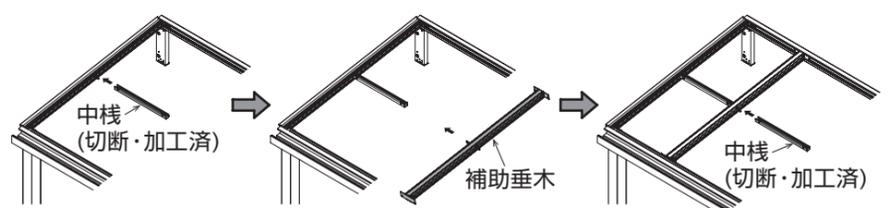


3. 躯体側にある基準穴に、ビスガイドを使って上廻り縁を補助垂木に取付けてください。

4. ビスガイドを使って前枠側から上廻り縁を補助垂木に取付けてください。



5. 補助垂木を取付けてください。



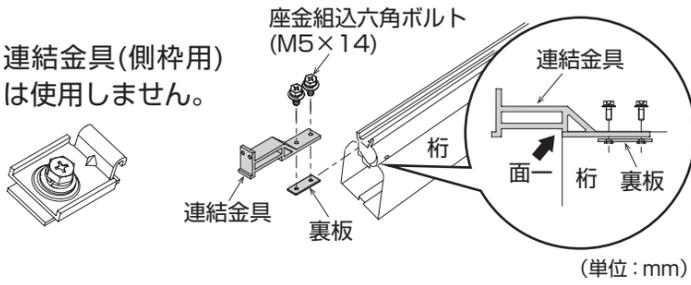
部材の取付 (つづき)

● 柱奥行移動タイプ

1. 連結金具を移動桁に取付けてください。



● 連結金具(側枠用)は使用しません。

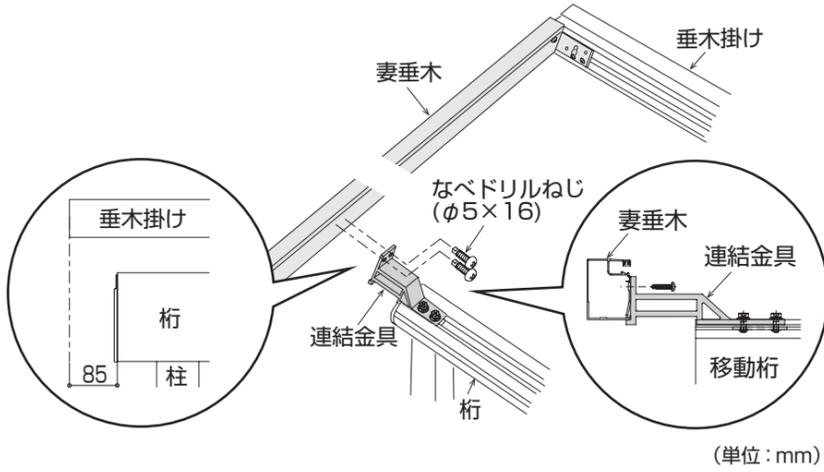


(単位: mm)

2. 移動桁を妻垂木に取付けてください。

桁は垂木掛けより85mm内側に施工してください。

連結金具の穴を妻垂木の溝にあわせ、ねじで固定してください。

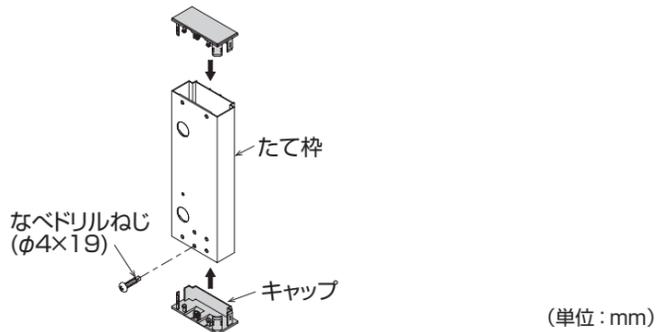


(単位: mm)

部品の取付

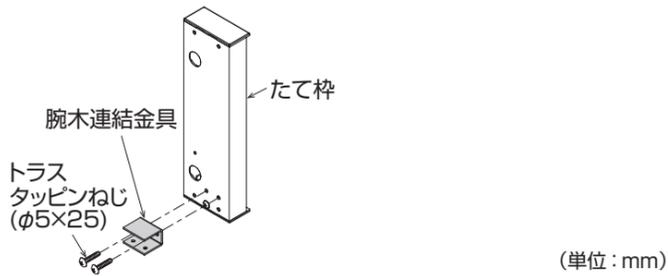
テラス屋根・バルコニー屋根

1. キャップをたて枠の上下に取付けてください。



(単位: mm)

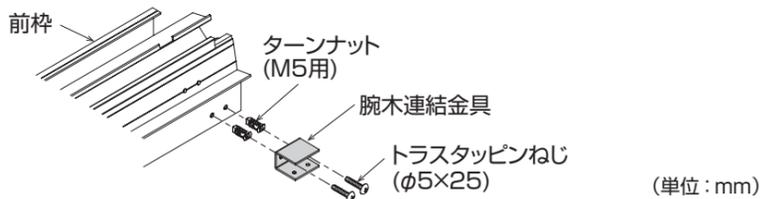
2. 腕木連結金具をたて枠に取付けてください。



(単位: mm)

● 柱標準タイプ

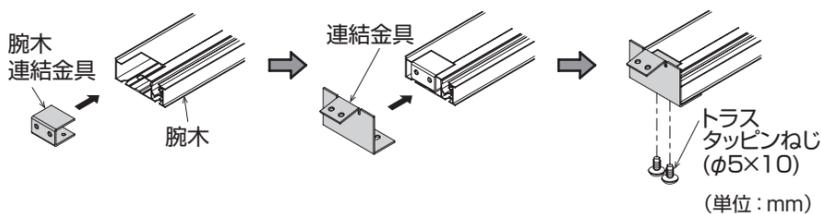
3. 腕木連結金具を前枠に取付けてください。



(単位: mm)

● 柱奥行移動タイプ

3. 腕木連結金具および連結金具を腕木に取付けてください。



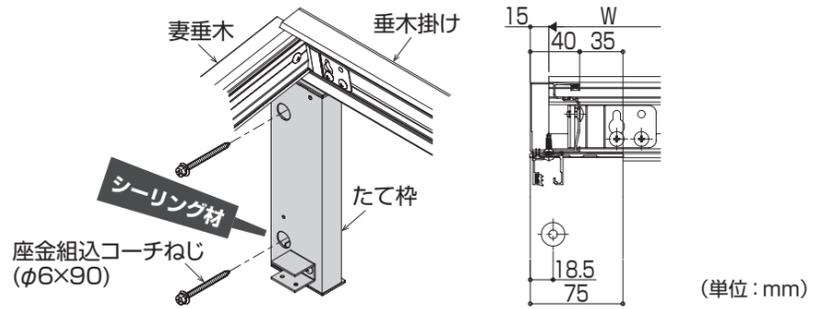
(単位: mm)

たて枠の取付

テラス屋根・バルコニー屋根

1. 下穴(φ4.5)をあけ、シーリング材を充てんしてください。

2. たて枠を躯体に取付けてください。



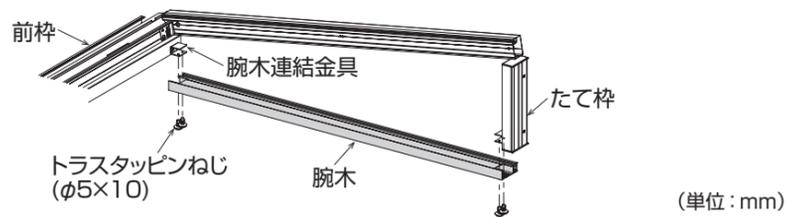
(単位: mm)

腕木の取付

テラス屋根・バルコニー屋根

● 柱標準タイプ

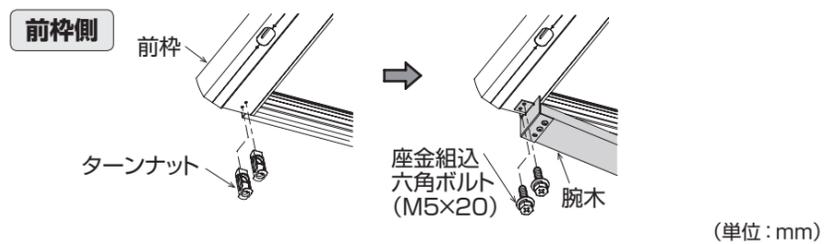
1. 腕木を腕木連結金具に取付けてください。



(単位: mm)

● 柱奥行移動タイプ

1. 前枠にターンナットを挿入し、腕木を取付けてください。

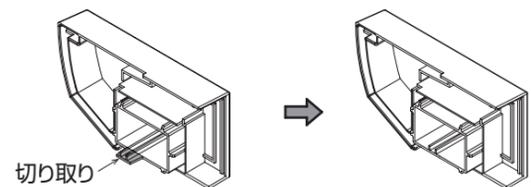


(単位: mm)

キャップの取付

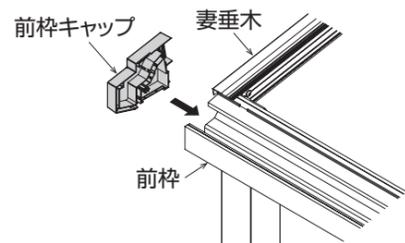
テラス屋根・バルコニー屋根

1. 前枠キャップを加工してください。(柱奥行移動タイプのみ)



2. 前枠キャップ、垂木掛けキャップを取付けてください。

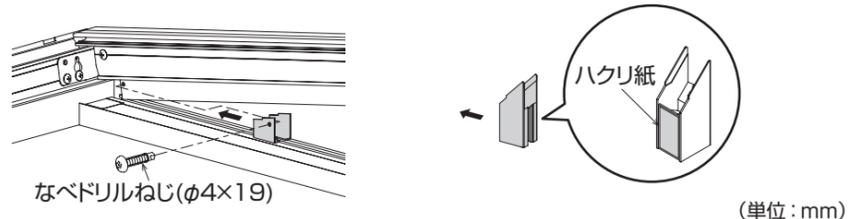
シーリング箇所は本体の組立・施工説明書を参照してください。



3. 屋根妻キャップを取付けてください。

フラット型

アーチ型

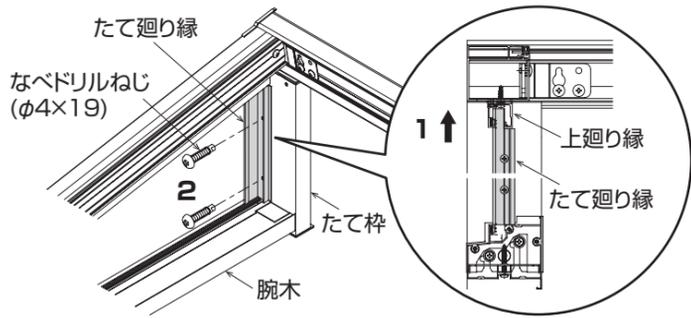


(単位: mm)

たて廻り縁の取付

テラス屋根・バルコニー屋根

1. たて廻り縁を上廻り縁の溝に挿入してください。
2. たて廻り縁をたて枠に取付けてください。



(単位: mm)

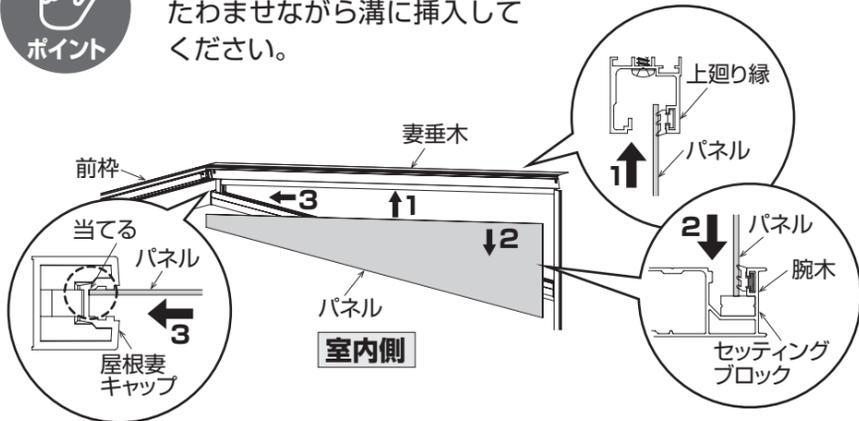
屋根妻パネルの取付

テラス屋根・バルコニー屋根

1. 屋根妻パネルを上廻り縁の溝に挿入してください。
2. 屋根妻パネルを腕木の溝に挿入してください。
3. 屋根妻パネルを屋根妻キャップに当たるまで、寄せてください。



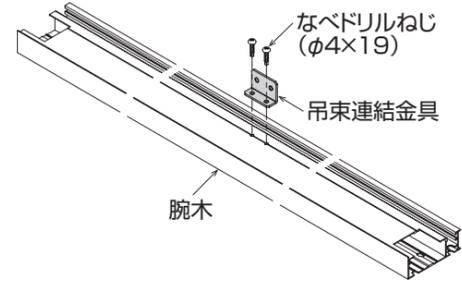
• 屋根妻パネルを室内側から、たわませながら溝に挿入してください。



奥行7～9尺の場合

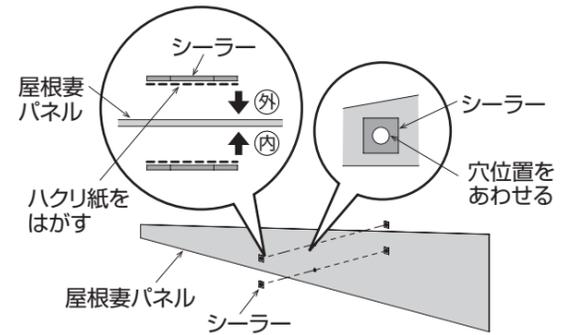
テラス屋根・バルコニー屋根

1. 吊束連結金具を腕木に取付けてください。

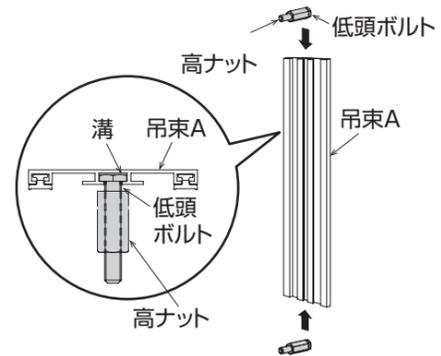


(単位: mm)

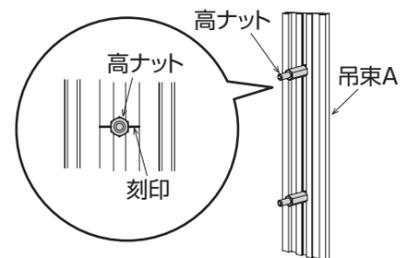
2. 屋根妻パネルの養生シートをはがしてください。
3. シーラーを屋根妻パネルの穴にあわせて貼付けてください。



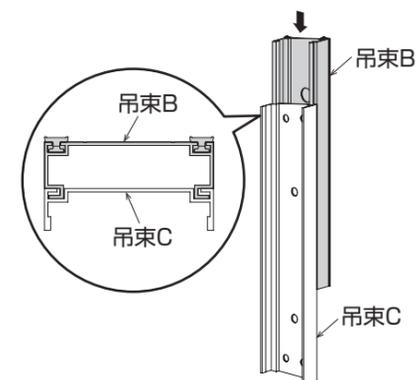
4. 低頭ボルトの高ナットをゆるめ、吊束Aの溝に低頭ボルトを挿入してください。



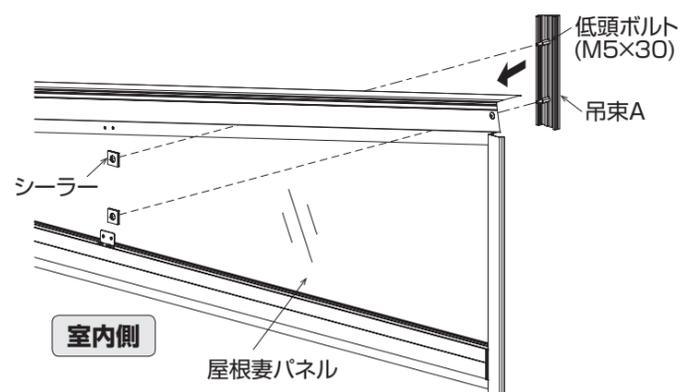
5. 低頭ボルトを吊束Aの刻印位置にあわせ、高ナットを締めてください。



6. 吊束Bを吊束Cに挿入してください。



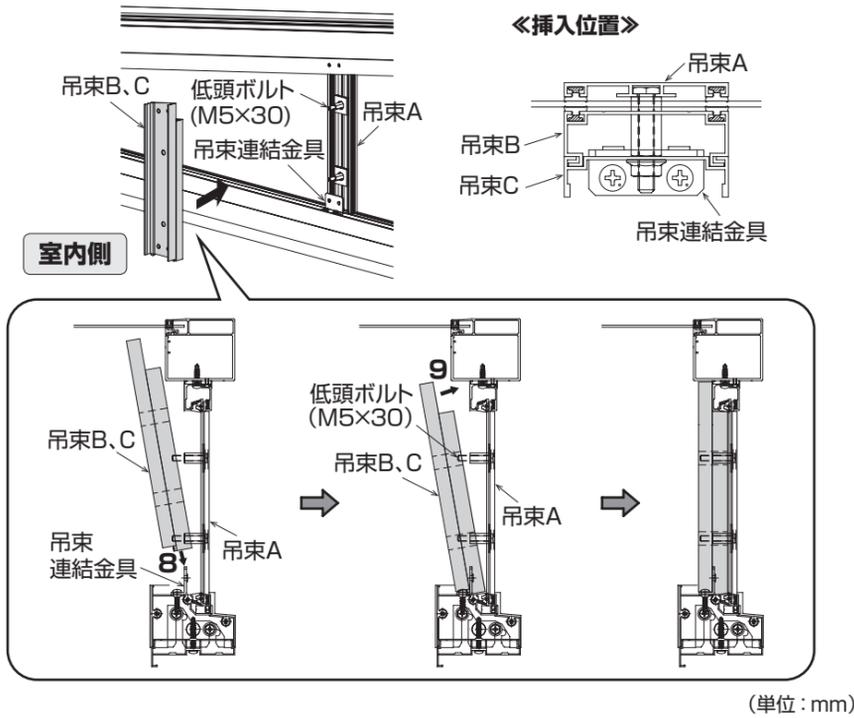
7. 吊束Aの低頭ボルトを屋根妻パネルの穴に挿入してください。



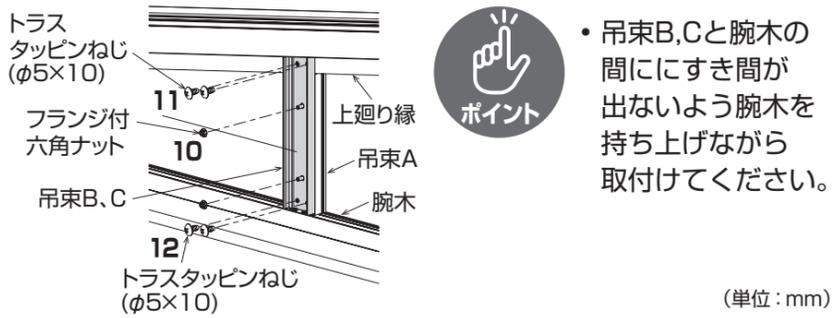
(単位: mm)

奥行7～9尺の場合(つづき)

8. 吊束B、Cを吊束連結金具に挿入してください。
9. 吊束B、Cを吊束Aの低頭ボルトに挿入してください。

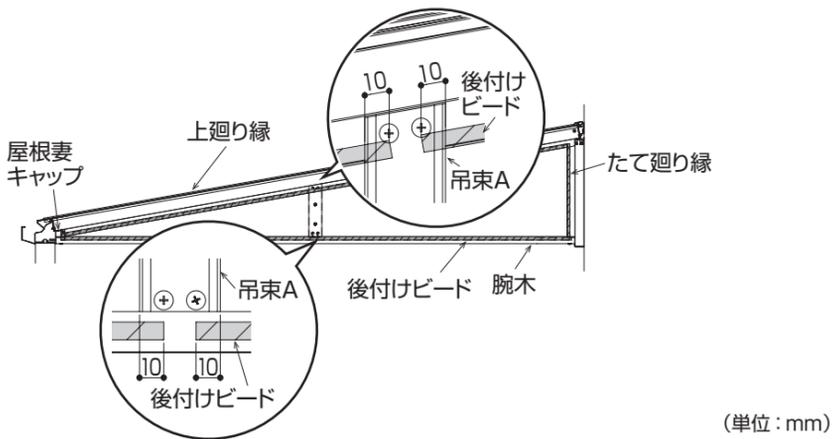


10. 吊束B、Cを吊束Aに仮留めしてください。
11. 吊束B、Cを上廻り縁に取付けてください。
12. 吊束B、Cを腕木に取付けてください。

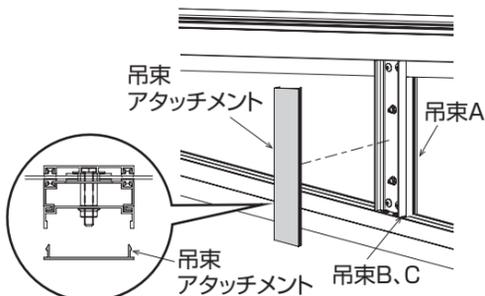


吊束B、Cと腕木の間にすき間が出ないように腕木を持ち上げながら取付けてください。

13. 後付ビートを取付けてください。



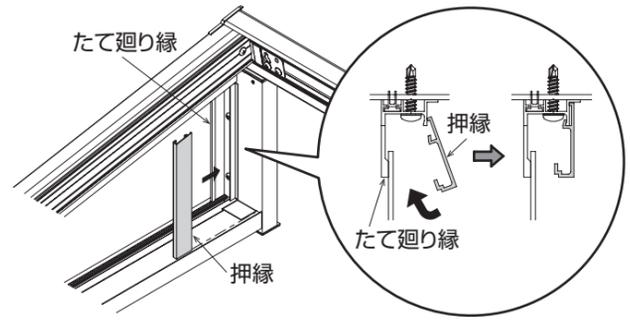
14. 吊束B、Cを吊束Aに本固定してください。
15. 吊束アタッチメントを吊束B、Cに取付けてください。



押縁の取付

テラス屋根・バルコニー屋根

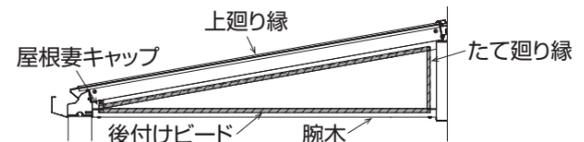
1. 押縁をたて廻り縁に取付けてください。



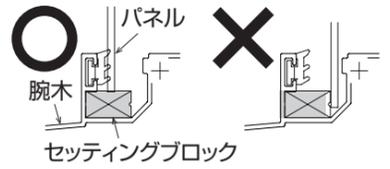
後付ビートの取付

テラス屋根・バルコニー屋根

1. 後付ビートを上廻り縁、屋根妻キャップ、腕木、たて廻り縁に取付けてください。



屋根妻パネルがセッティングブロックの上ののっていることを確認し、後付けビードを取付けてください。



シーリング

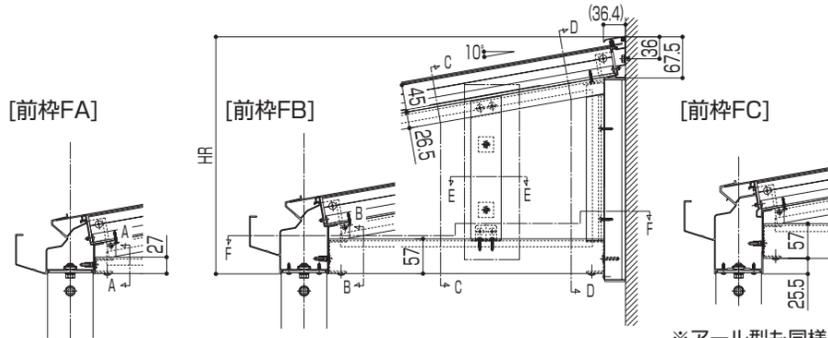
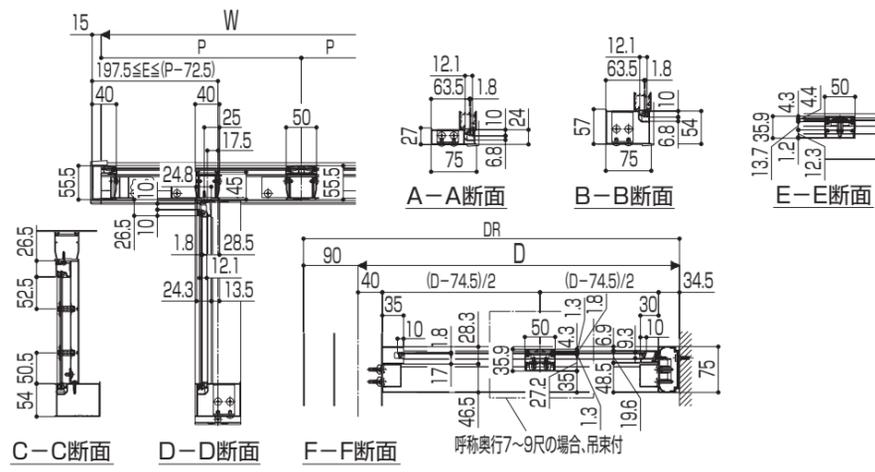
テラス屋根・バルコニー屋根

1. たて枠キャップにシーリング材を充てんしてください。



姿図・商品断面図 (つづき)

補助垂木納まり



※アール型も同様
(単位: mm)

■サイズ対応表

☒:前枿FA □:前枿FB ▨:前枿FC

・600N/m²

呼称奥行	呼称幅				
	1間	1.5間	2間	2.5間	3間
3R 09	☒	☒	☒	☒	
4R 12	☒	☒	☒	☒	
5R 15	☒	☒	☒	☒	
6R 18	☒	☒	☒	☒	
7R 21				☒	☒
8R 24				☒	☒
9R 27				☒	☒

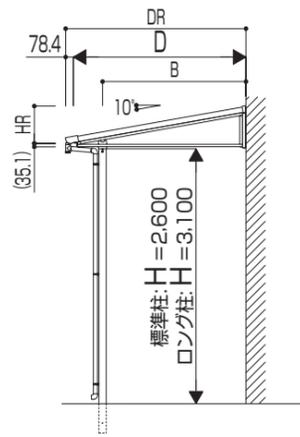
・1500N/m²

呼称奥行	呼称幅				
	1間	1.5間	2間	2.5間	3間
3R 09					
4R 12					
5R 15					
6R 18					
7R 21	☒	☒	☒	☒	☒
8R 24	☒	☒	☒	☒	☒
9R 27	☒	☒	☒	☒	☒

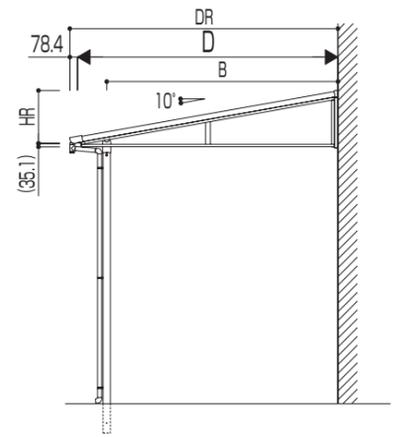
<姿図>

フラット型

[屋根妻FF]



[屋根妻FG]



※本図は下記を表す。
・600N/m² 6R、9R フラット型

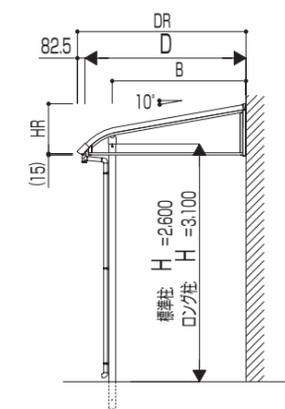
■奥行・高さ

屋根形状	呼称奥行	D	B(標準)	DR	HR
フラット型	3R	870	570	948.4	222.3
	4R	1,170	870	1,248.4	275.2
	5R	1,470	1,170	1,548.4	328.1
	6R	1,770	1,470	1,848.4	381.0
	7R	2,070	1,770	2,148.4	433.9
	8R	2,370	2,070	2,448.4	486.8
	9R	2,670	2,370	2,748.4	539.6

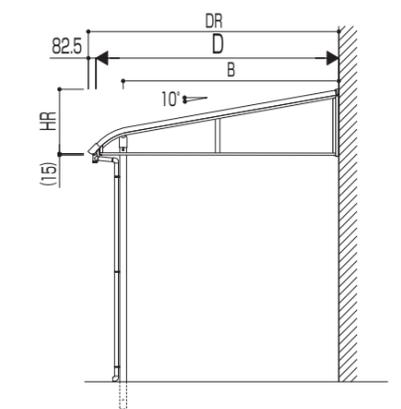
D:奥行
DR:屋根奥行
B:外壁~柱芯
H:G.L~前枿下端
HR:前枿下端~垂木掛け上端

アール型

[屋根妻RF]



[屋根妻RG]



※本図は下記を表す。
・600N/m² 6R、9R アール型

■奥行・高さ

屋根形状	呼称奥行	D	B(標準)	DR	HR
アール型	3R	870	570	952.5	387.7
	4R	1,170	870	1,252.5	440.6
	5R	1,470	1,170	1,552.5	493.5
	6R	1,770	1,470	1,852.5	546.4
	7R	2,070	1,770	2,152.5	599.3
	8R	2,370	2,070	2,452.5	652.2
	9R	2,670	2,370	2,752.5	705.1

D:奥行
DR:屋根奥行
B:外壁~柱芯
H:G.L~前枿下端
HR:前枿下端~垂木掛け上端

■屋根妻パネルサイズ対応表

☒:屋根妻FF、RF □:屋根妻FG、RG

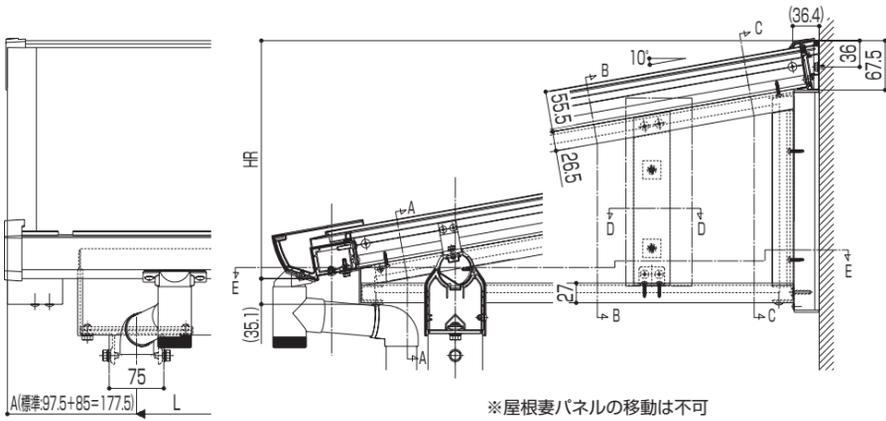
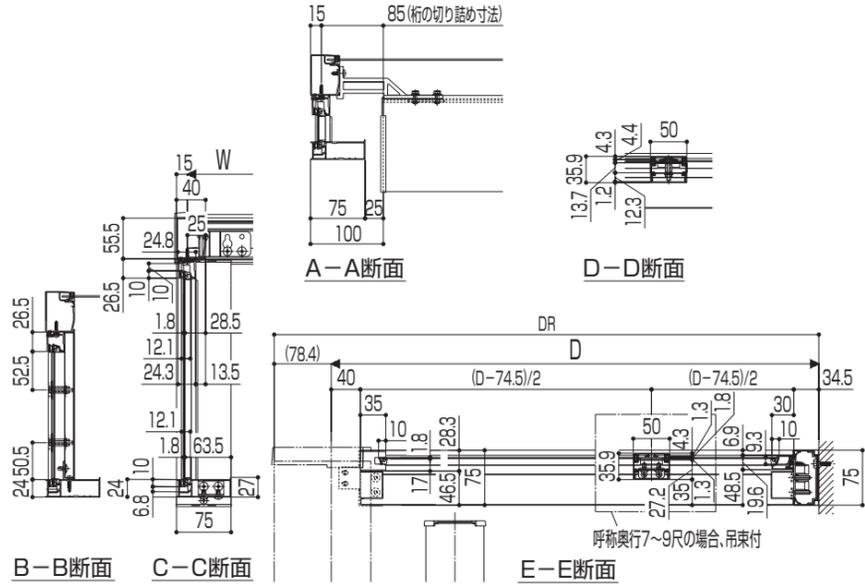
呼称奥行	呼称幅	600N/m ²	1500N/m ²
3R	09	☒	☒
4R	12	☒	☒
5R	15	☒	☒
6R	18	☒	☒
7R	21		
8R	24		
9R	27		

(単位: mm)

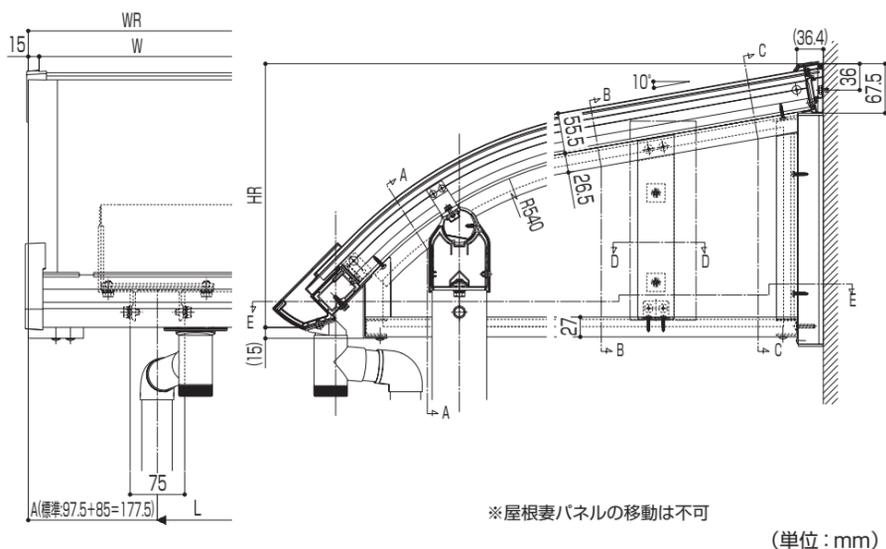
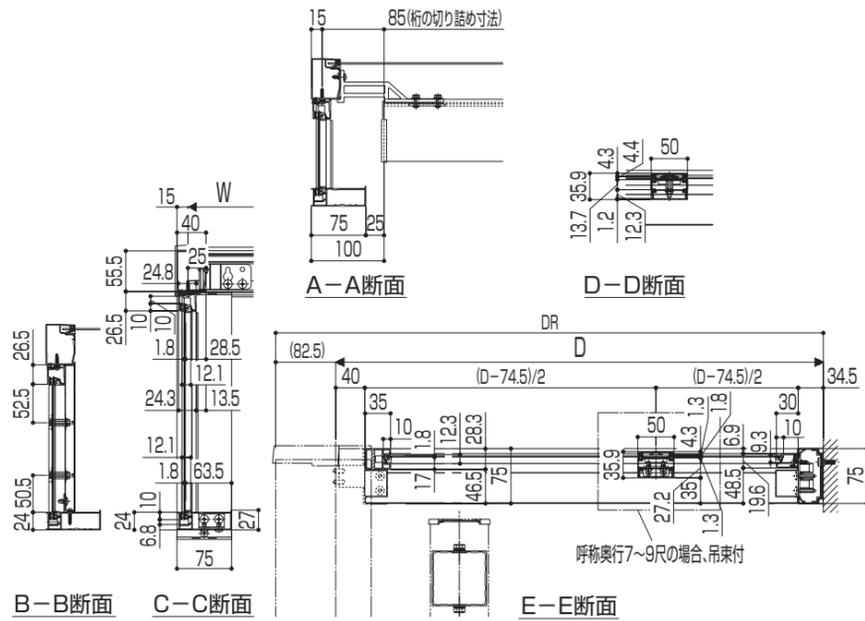
● 柱奥行移動タイプ

<商品断面図>

フラット型



アール型



(単位: mm)